



広報

ごしよがわら

発行所
五所川原市役所
421号
昭和53年4月15日
印刷 西北印刷

市の人口
52,117人

男 25,195人
女 26,922人

世帯数 14,182

(昭和53年4月1日現在) 住民基本台帳から



津軽の野づらも水ぬるみ
さくらのつぼみは小さいが
花の咲く日も近いだろう
春だよ 春だよ 春がきた
今日からよい子の一年生
母さん明日からいらさないよ
一人でちゃんと通学だ
やさしい先生いろいろ注意
机もちゃんと決ったよ

名札 ハンカチ忘れません
みんな仲よしお友だち
交通事故にあわないよう
安全帽がわたされる
たんぽぽ一度に開いたよう
に
可愛い頭に黄色の帽子
どの子にもここにこうれし顔
ぼくは大きくがぶがぶだ

風が吹いたら飛ばされそう
わたしはほうら合いました
おやおやぼくは小さいよ
互いに交換し合いましたよ
こんどはみんな似合ったよ
毎日かぶって通学だ
横断歩道は気をつけて右手
は高く青信号
正しくみんな渡りましょう

明日から楽しく勉強だ
運動場も駆けてみたい
うれしいうれしい一年生

(写真 五所川原小学校で)

最大の効果を 円の使いみち

まちへ4つの重点施策

市の昭和五十三年度、一般会計予算額は、八十億五千五十二万一千円と決まりました。これは、前年度の当初予算額に比べて七億三千五百八十八万七千円増の一〇・一%の伸び率となり、新年度はこの予算額をもとに仕事すすめられます。

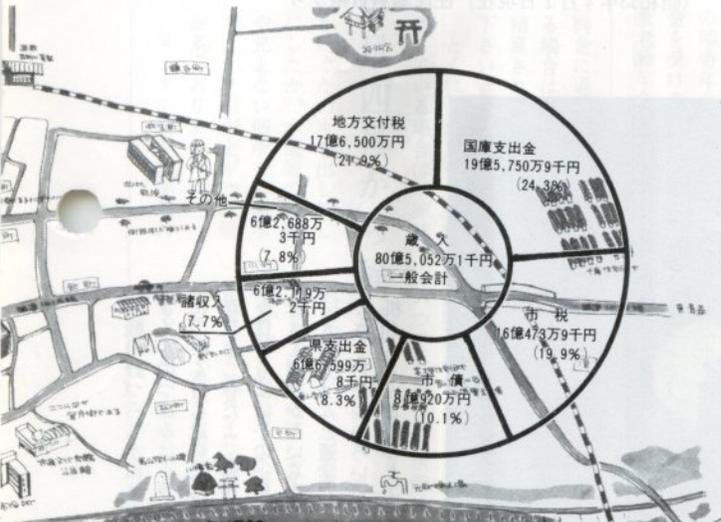
①市民福祉の向上、②産業経済の振興、③教育文化の振興、④生活環境施設の整備を施策の柱に明るく住みよいまちづくりをめざしております。

1 市民福祉の向上



2 産業経済の振興

公営住宅の建設	471,508
福祉センターの建設	83,800
消防施設の整備	17,175
病院事業会計への助成	70,000
廃棄物処理事業の負担金	170,000
清掃事業費	59,427
学校給食費	329,510
保健予防衛生費	18,219



農業構造改善事業	366,389
農道整備事業	49,673
広域農道整備事業	47,198
草地開発事業	30,586
農業施設災害復旧事業	75,129
畜産振興事業	25,103
中小企業特別融資対策貸付金	115,000
水田利用再編対策事業	5,000



交通防止市民大会開く

交通事故防止市民大会は四月六日、市民文化会館におよそ五百人の市民が参加して開かれ、暴走・飲酒・無免許運転の交通三悪の追放など大会宣言をしました。

交通三悪の追放を宣言

次いで、五所川原青年会議所が市に車の衝撃テスト用のダミーを寄贈、寺田市長から交通安全の功労者など四十九の個人・団体に表彰状が贈られました。

大会の席上、五所川原小学校三年生の松山祝子さんが体験発表し、交通事故で父を亡くしたという体験から交通事故の絶滅を訴えました。

表彰された個人・団体は次のとおりです。

◆交通安全功労者
幡野善保(下平井町)、福土孝一(寺町岩木町)、野呂甚助(平和町)、神博志(松島町)、野呂忠信(藻川)、山田金春(稲実)、高橋元作(長富)、太田春良(上平井町)

◆交通安全優良団体
焼泡竜竜寿会、持子沢長寿会、福岡福寿会、金山第一長楽会、中泉長寿会、杉派立長生会、野里長生会、敷島町愛生会、旭町旭老会、川端町永楽会、下平井町高砂会、新宮紅葉会、長富上慶寿会、長富下慶寿会、金山長楽会、水野尾長高会、前田野目長寿会、前田野目第二長寿会、五所川原ライオンズクラブ、五所川原青年会議所社会開発委員会、東北電力五所川原営業所、弘南バス五所川原営業所、五所川原土木事務所、五所川原電報電話局

◆交通安全役員功労者
長尾勝衛
◆交通安全協力者
三浦勝三(飯詰)、靴のワシントン(本町)

◆交通安全優良学校自治会
ひまわり児童館、鎌谷保育園、聖心幼稚園、五所川原小学校、南小学校、中央

交通安全功労者
幡野善保(下平井町)、福土孝一(寺町岩木町)、

交通安全功労者
幡野善保(下平井町)、福土孝一(寺町岩木町)、

昭和53年度特別会計

国民健康保険事業勘定	1,860,151千円
市立高等看護学院	32,112千円
長者森平和公園造成事業	11,320千円

昭和53年度水道事業会計

収益的収入	302,820千円
収益的支出	225,066千円
資本的収入	0千円
資本的支出	77,670千円

昭和53年度病院事業会計

収益的収入	1,966,520千円
収益的支出	1,966,520千円
資本的収入	61,410千円
資本的支出	79,716千円

下水道整備事業	291,185
街路整備事業	61,448
公園整備事業	159,508
区画整理事業	159,500



道路橋梁整備事業	268,369
公共土木施設災害復旧事業	12,110
交通安全施設整備事業	6,000
集会所改築事業	6,200
地域環境整備運動	1,000
遊園・公園整備事業	8,000

4 生活環境施設の整備

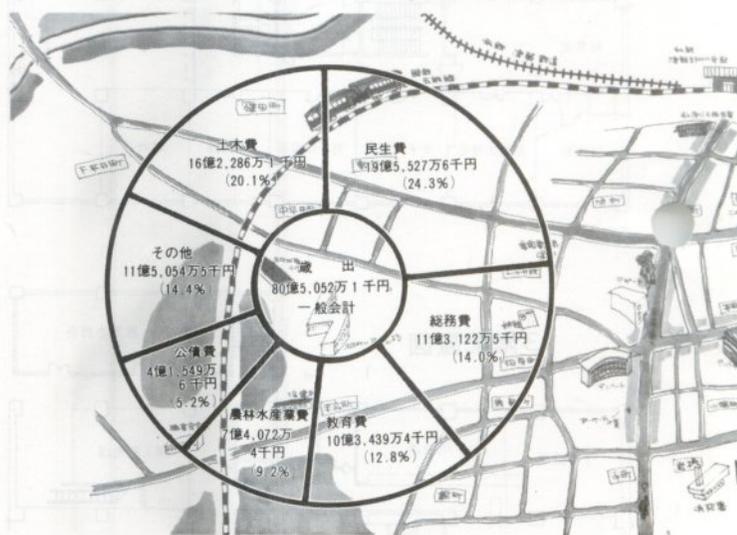
中央小プール建設事業	18,750
七和高校新築事業	141,028
重要文化財復元事業	12,000
移動公民館設置事業	2,000
看護婦養成事業	34,411
児童館委託事業	44,711



3 教育文化の振興

最小の経費で
一般会計 80億5,052万

明るく住みよい



戦前の病気と戦後の病気

みんなの健康教室

医師会と家庭を結ぶ、みんなの健康教室が次の日程で開かれます。

今回のテーマは、「戦前

- とき 四月二十八日(金) 午後一時から
- ところ 産経会館四階
- 主催 北五医師会・五所川原市民保健協議会

の病気と戦後の病気についてです。気軽においで下さい。



小学校、栄小学校、七ツ館小学校、梅泉小学校、羽野木沢小学校、野里小学校、

飯詰小学校、毘沙門小学校、第三中学校

市で機構改革

市では、四月一日付けで機構改革に伴う人事異動を発令しました。

機構改革では、事務能力の向上を主眼に三課、三室を

新設、六課の名称を変えるなど、これまでの十五課・三室・五十係が十八課・四室・六十二係となりました。新設された課は、国民年金、住宅、交通対策業務に

当たる社会課、職員の人事、研修厚生、事務管理の業務に

当たる職員課、用地の登記・登録・取得・補償等に当たる用地課の三課です。

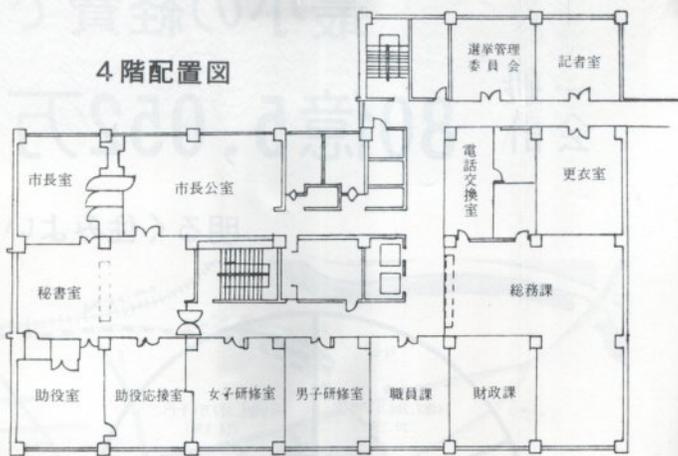
事務能力の向上を目指し

社会課など三課を新設

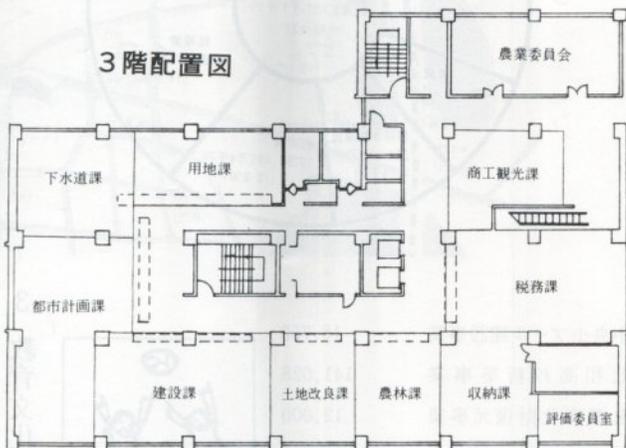
新たに設けられた室は、総務課に企画室、専門検査員室、市民課に市民相談室の三室となっています。また、これまでの情報課が総務課に、窓口サービス

課が市民課に、健康年金課が保健衛生課に、生活環境課が清掃公害課に、財政用度課が財政課に、太陽と雪の課が保健体育課にそれぞれ名称が変わりました。なお、これまで本庁で二階で業務に当たっていた福祉事務所は、中央公民館に移転しました。主要各階の課の配置は左のとおりです。

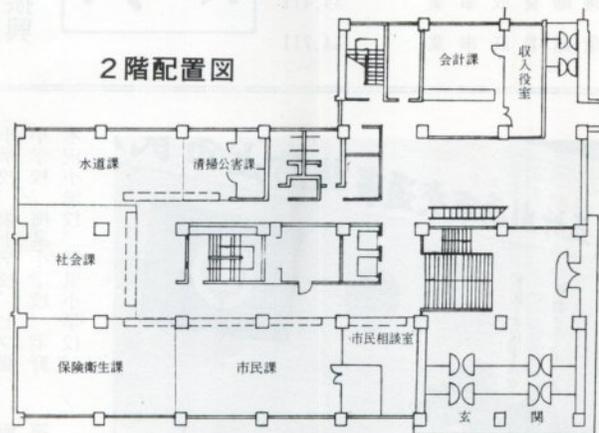
4階配置図



3階配置図



2階配置図



「国連青少年の家」移転

勤労青少年ホーム内に

利用の際は、お間違いないようにして下さい。

四月一日の機構改革に伴い、国連青少年の家が市内未広町八番地八号から市内栄町二〇番地、勤労青少年ホーム(番)④(三六〇二番)へ移転しました。

開館時間が変更

市立図書館

市立図書館の開館時間が四月一日から次のように変わりました。お気軽にご利用下さい。

開館時間 午前九時三十分～午後五時三十分

休館日 毎週月曜日(外に毎月末日、祝祭日、年末年始)

転作水田の

基盤整備事業

申請を受付中

市では、水田利用再編対策の一環として畑作物への転換を促進するため、転作水田の基

盤整備事業を実施する団体等の申請を受け付けています。

事業の実施主体

農業協同組合、土地改良区、数人が共同で行う共同施行主体。

事業の種類

- ① 区画整理事業、② かんがい排水事業、③ 暗きよ排水事業、④ 耕土搬入事業、⑤ 土壌改良事業、⑥ 交換分合事業

補助率

- ①と②は五〇%、③から⑥までは四五%です。

採択基準

一団地〇・二ヘクタール以上、二十ヘクタール未満です。詳しくは、市土地改良課(番)⑤二二二番・内線二二〇番)へお問い合わせ下さい。

市特別保証融資制度 のご案内(53年度)

五所川原商工会議所
五所川原市

名称	五所川原市 中小企業不況対策資金特別保証融資	五所川原市 中小企業近代化資金特別保証融資
	② 制 度	③ 制 度
融資総額	22,500万円	20,000万円
取扱金融機関	青森銀行、みちのく銀行、津軽信用金庫、東奥信用金庫、青森信用組合、各支店	左に同じ
融資対象	市内に主な事業所を有し、1年以上継続して同一事業を営む中小企業者で、中小企業信用保険法の適用をうける業種。	左記のほか、企業の近代化と経営の安定のための長期資金を必要とする方。
融資の条件	資金の用途	運転資金
	保証料	保証料 年利率0.98%
	融資金	1企業につき500万円以内
	融資期間および返済方法	3年以内 割賦または一時払い
受付期間	保証人および担保	保証人は1人以上 担保 必要に応じて徴収
	受付期間	昭和53年4月1日から 昭和54年3月31日まで
申込先	受付	左に同じ
	申込先	各金融機関 信用保証協会 商工会議所 提出書類 申込書1部
その他	ご利用できない業種 農林漁業・飲食業 金融、保険、土地売買	左に同じ

技能検定のお知らせ

五十三年度前期

されます。

【受検料】一・二級とも
学科試験が千五百円、実技試験が五千円〜八千五百円。

【実施日】①学科試験
九月十日・十七日・二十四日
②実技試験 六月二十九日から九月三十日までの指定する日。

【申込締切】五月十二日

【実施職種】造園・機械加工・鉄工・板金・仕上げ・婦人子供服製造・木工機械調整・木工・製版・印刷等二十三種。

【受検資格】①一級は、十四年以上実務経験を有する方。②二級は、五年以上実務経験を有する方。③その外有資格、学歴、訓練歴により実務経験年数が短縮

(金)
受検案内は、各職業訓練校に用意しておりますが、郵送を希望する場合は六十円切手同封のうえ左記に申し込んで下さい。

【実施予定】八月
【受付】五月一日から五月十二日まで

郵便番号〇三〇、青森市長島一丁目一番一、青森県職業訓練課(☎〇一七七-2211)内線三三六一番

詳しくは、市内幾世森五七、五所川原共同高等職業訓練校(☎④二七三三)へお問い合わせ下さい。

ちこくする 急ぐ心が 事故のもと

と	き	と	ころ
五月八日	十時から 十一時三十分まで	市役所毘沙門支所	
〃	十三時から 十四時三十分まで	市役所飯詰支所	
五月九日	十時から十五時まで	市農協三好支所	
五月十日	十時から十二時まで	市役所中川支所	
〃	十三時から 十五時まで	松島第一農協	
五月十一日	十時から十二時まで	市農協栄支所	
〃	十三時から 十五時まで	市役所長橋支所	
五月十二日	十時から十二時まで	市役所七和支所	
〃	十三時から 十五時まで	市役所梅沢支所	
五月十五日	九時三十分から 十五時まで	市民文化会館	
五月十六日	〃	〃	
五月十七日	〃	〃	

計量器(はかり)の
定期検査

商店、農業経営者、その外計量器(はかり)を使用している方は、年一回の定期検査を必ず受けなければなりません。

検査を受けない方は、次の検査を受けられない方は、外の場所でもけっこうです。

日程で検査を受けて下さい。
検査当日は通知書(はかり)・印鑑、検査料をご持参下さい。

なお、通知書の期日に検査を受けられない方は、外の場所でもけっこうです。

鯉のぼりは電線から離して

ありますので、注意して下さい
(東北電力)

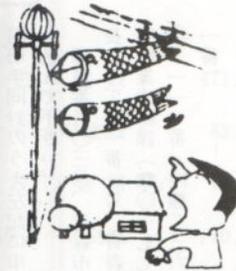
五月晴れの空に元氣よくおよぐ鯉のぼりは、誰が見ても気持ちがいいものです。お子さんのすこやかな成長を願って、鯉のぼりをたてるお宅が多いことと思います。

最近の鯉のぼりのポールは、金属製が多くなり、ポールをたてる時、電線に

忘れたら大変 国民年金の保険料

国民年金の保険料は、もう納めましたか。納め忘れがないか、もう一度お調べ下さい。五十二年度の四期分は、四月二十八日までに納めて

触れたりすると思わぬ事故につながります。
□電線の近くに鯉のぼりのポールをたてるのはやめて下さい。
□ポールをたてるときは配電線、引き込み線に十分注意して下さい。
□風になびいた鯉の尾の部分が電線に触れる場合も



できなくなることもあります。このようとき、あわてて保険料を納めても間に合いませんので、保険料は、納期限まで必ず納めて下さい。



No.25

水道の使用料金は、冬の

間雪で検針ができない町内・地区では、認定告知でお知らせしていましたが、四月から全地域で検針を行います。

このため、認定告知で

使用量四月から検針

料金を過不足が生じている場合は、検針した月に精算されますのでご了承下さい。とくに、使用料金が超過している場合は、凍結

が判ったときはお知らせします。また、メーターの上には物をのせたりしないで、いつでも見られる状態にしておいて下さい。なお、水道料金等についてのお問い合わせの際には、お宅の水道料金領収書・水道使用量のお知らせに表示している「需要家番号」と氏名をお伝え下さい。

乳幼児の健康診断

市では、次の日程で乳幼児の健康診断と健康相談を行います。該当する赤ちゃんには、ぜひ受診させるようにして下さい。
□受付時間 いずれも正午から午後一時まで
□持参するもの 母子健康手帳、バスタオル
なお、現在病氣治療中の乳幼児は、治療から次回につれて来て下さい。

月 齢	対 象	と き	と こ ろ
3カ月児	昭和53年1月生まれの乳児	5月10日(水)	市中央公民館
6カ月児	昭和52年10月生まれの乳児	5月16日(火)	〃
1年6カ月児	昭和51年11月生まれの幼児	5月23日(火)	〃

自衛隊

二等陸海空士を募集
□試験期間 六月三十日まで
□試験開始 各試験場とも午前10時から
採用試験の期日・試験場は次のとおりです。
□五月十五日(月)・六月二十三日(金) 陸上自衛隊青森駐とん地
□五月十六日(火)・六月二十六日(月) 陸上自衛隊弘前駐とん地
□五月十七日(水)・六月二十七日(火) 陸上自衛隊八戸駐とん地
□五月二十二日(月)・六月二十八日(水) 青森市・村上病院
□五月二十三日(火)・六月三十日(金) 弘前市・鳴海病院

農作物は晩霜に注意

四月になると定期的に高気圧や低気圧が交互に日本付近を通るようになります。高気圧におおわれたうららかな日や花ぐもり、おぼろ月など、おだやかな日があるかと思うと、低気圧が発達して春のあらしをひきおこしたり、寒の戻りといわれる寒い日が出てくる

気が付くと、移動性高気圧におおわれると晩霜がおりて、生長しはじめた農作物が一夜にして霜害を受けることがあります。日中でも少し冷たい風があるかと思

日本に上陸し、さらに本州を北上して五月下旬には北海道南部に達します。また、潮干狩りも始まります。干潮をはさんで約二時間が潮干狩りにいちばん適します。陽気がよくなると細菌が繁殖するので中毒に注意して下さい。(気象庁天気相談所)

四月から五月にかけて低晩霜(晩霜)があるかと思

広報紙の早期配布にご協力下さい